

## 教科シラバス（理 科）

科目名	物理基礎	履修学年	履修単位	履修形態	授業形態
		3	2	必修	一斉
使用教科書・副教材・準備物					
高等学校 改定新物理基礎（第一学習社）、教材プリント、ノートなど					
科目の概要			学習目標		
観察や実験を通して、身の回りで見られる自然現象についての理解を深めようという科目である。 3年生は、エネルギーと波動の分野を学習する。			<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然現象を科学的に調べる方法を身に付ける。</li> <li>・自然現象についての理解を深める。</li> <li>・自然現象を知識として身に付ける。</li> </ul>		
年間学習プログラム					
	学習内容		学習のねらい		
1学期	第Ⅱ章 エネルギー ・仕事と力学的エネルギー  ・熱とエネルギー  第Ⅲ章 波動 ・波の性質		<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギーを理解する基本となる仕事の概念と、力学的エネルギーと仕事の実験を通して学習する。</li> <li>・熱の特徴とエネルギーの移り変わりについて学習する。</li> <li>・身の回りにあるいろいろな波とその表し方や、波の伝わり方と性質について学習する。</li> </ul>		
2学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音波</li> </ul> 第Ⅳ章 電気 ・電荷と電流  ・電流と磁場		<ul style="list-style-type: none"> <li>・音速、音の3要素、うなり、共振現象など音の性質について学習する。</li> <li>・オームの法則、抵抗率、温度による抵抗率の変化などを学習する。</li> <li>・身近に利用されている例として、モーターの仕組みを学習する。</li> </ul>		
3学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギーとその利用</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽エネルギーや原子力エネルギーを資源の一つとしてとらえ、その利用について自分の意見を持てるようにする。</li> </ul>		
評価の観点及び内容					
関心・意欲 ・態度	学習活動への参加意欲や態度、各種の提出物、課題や授業プリント、出席状況などから総合的に判断する。		観察・実験 の 技能・表現	観察や実験に取り組む姿勢や技能、実験レポートの表現内容などを総合的に判断する。	
思考・判断	定期考査や課題、実験レポートなどから、的確に思考し、正しい判断ができていないかを総合的に判断する。		知識・理解	定期考査や問題演習、まとめのノートなどを通して、授業内容をどれだけ理解し、知識として身に付けているかを総合的に判断する。	
評価方法及びその他留意事項					
上記の4つの観点と授業プリント、まとめのノート、課題、実験レポートなどの提出物を含めて、総合的に評価する。					